

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	モンキーボッド			
○保護者評価実施期間	令和7年3月5日		～	令和7年3月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数)	34
○従業者評価実施期間	令和7年3月5日		～	令和7年3月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	マンツーマンでの個別療育なのでお子さんに合わせた課題の設定や負荷の調整などをおこなうことができます。	子どもの発達や特性に合わせた療育ができる、きめ細やかな支援ができる	職員の数を増やし研修や勉強会の機会を増やした行きたい
2	お子さんの気持ち合わせた活動や遊びの中でルールやコミュニケーションを身に着けてもらうことを大切にしています。	活動の内容や目的を事前に伝え取り組む意味を理解してもらえようとしています。	お子さんの気持ちを大切に、できたことで自信をもっていただけるように、また自然とコミュニケーションをとっていただけるよう遊びや活動内容を工夫していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	今年度の職員の入れ代わりが多くご迷惑をお掛けした。	育休や産休などが重なり対応が遅れていました。	普段から職位の数を増やし急な時にも対応できればと考えています。
2	定期的な情報発信が不足している点や、必要な訓練がきちんと行われているかが明確でない。	Instagramでの発信や避難訓練等はこれまで実施していましたが、保護者様への周知が十分ではありませんでした。	Instagramでは保護者様向けのアカウントを開設し、個人情報への配慮をしながら、施設の活動や重要な情報を発信しています。加えて、毎月の会報誌を発行することで、避難訓練をはじめとする行事や必要な情報を提供する機会を設けていきます。
3	地域での他施設の子ども達と活動する機会が、十分に設けられていない。	地域活動に関しては、まだ必要性を十分に精査できていない部分があります。安全面での配慮が難しく、実施に向けた検討が進んでいないこともあります。	今後できる形で地域活動を進める方法を模索していきたいと考えています。